

世田谷区立砧小学校・砧幼稚園改築に伴う仮設校舎建設工事説明会 議事要旨

開催日時	令和8年2月6日（金）18時30分～19時30分
開催場所	砧小学校 算数少人数教室
次第	1. 出席者紹介 2. 砧小学校・砧幼稚園改築について 3. 仮設校舎建設工事説明 4. 質疑応答
配布資料	1. 次第 2. 世田谷区立砧小学校・砧幼稚園改築に伴う仮設校舎建設工事説明会
出席者	施設営繕担当部 施設営繕第一課 （区） 大和リース株式会社 （大）
参加者数	11名 （参）

【質疑応答】

質問1 授業中の想定騒音数と学校環境衛生基準の推奨値以下であることの確認はどうとるのか。

区 工事期間中は大和リース管理のもと騒音計を設置し基準値の確認を行う。

大 重機は低騒音低振動型を使用する。騒音振動計を用い、音量については85デシベル以下、振動は75デシベル以下であることを逐一確認し遵守する。

また、予め騒音、振動が発生することが分かっている作業の際は、より慎重に基準値遵守に努めるとともに、近隣、学校授業に配慮しながら慎重に作業を行う。

区 授業への影響に関しては学校側の要望等があれば作業内容や作業時間をずらすといった工夫をしながら工事を進めていく。

参 教室の中から騒音の基準値を確認できるような配慮もしてほしい。

区 必要に応じてそういった対応に努めていく。

質問2 騒音振動について、プール解体工事の際は震度2くらいの振動が続いていた。

今回工事ではどの時期にどれくらいの振動が発生するのか教えてほしい。

また、プール解体の現場監督とはコミュニケーションを取れており、騒音や振動の期間なども聞いたら教えてくれていた。そういった配慮も引き継いでもらえるのか。

- 大 基本的に現場代理人は常駐しており、ガードマンも人を変えないつもりで考えている。
誰かしら正門前には常駐している環境になるので、プール解体工事の際のような丁寧な対応を実現できるよう努める。
プール解体と比べ、3月から行う今回の解体工事は小規模であること、基礎の形状も小さいものであることから、騒音、振動は比較的少ないと想定している。
渡り廊下の解体は概ね1、2週間程度、解体工事の期間としては1か月弱程度を想定している。
- 参 工程表でいうとどの時期か？
- 大 外構解体工事の時期で3月上旬～4月上旬頃を予定している。
- 参 この作業が終われば騒音、振動は基本出ないのか？
- 大 今回工事のメインは仮設校舎の新築なので解体工事以上の騒音振動は基本的には発生しない。
しかし、基礎を作る際の掘削作業時は、地盤によっては重機の移動などでも振動が発生することがある。低騒音低振動型の重機を使用し近隣等への配慮を行う。
- 区 杭打ち作業での振動は発生しないか？
- 大 解体工事以上の騒音振動は発生しない。
- 区 今回工事では、プール跡地に仮設校舎の杭を打つが、振動は極力発生しないよう作業をしてもらう。

質問3 家屋調査の時期はいつごろか

- 大 仮設校舎建設工事竣工後の令和9年の3月中旬以降となる。
着手時はプール解体業者が調査した内容を引き継ぐ。

質問4 プール解体工事の時は正門へ入る道での工事車両の走行スピードが速く、振動もあった。 仮設工事の際は徐行してほしい。

- 区 大型車両になればなるほど振動も強くなるので、施工業者から関係者へ周知指導を徹底させる。

質問5 正門の解体はどのように行う？地盤より下まで掘るのか。

- 大 スロープを作らなければならないので現状の地盤面よりは多少掘ることになる。掘削機で掘っていく形式になると思われる。

質問6 砧小は毎年11月に避難所運営訓練（土日のどちらかで実施）をしている。工事期間中も実施できるのか。マンホールトイレの設置訓練、炊き出し訓練等はできるのか。
工事期間中に災害があった際に体育館へ収集することになるが、避難所として機能できるのか。

区 工事期間中は避難所としての環境が今までと異なるので訓練内容等は見直していただきたいと思う。災害時は体育館が避難所となることに変わりはない。学校の建物としては仮設校舎であっても耐震性を持った建物であるため、震災の際は建物がこういった状態になっているかを検査して避難所の一部として機能できれば活用していくことになると思う。
マンホールトイレについては、仮設校舎建築中も訓練可能なように計画している。
ただし、既存校舎の解体の際は工事エリアにマンホールトイレが干渉してしまう。
来年度行う解体工事の設計の中で整理し、検討していく。

質問7 騒音の基準値について、授業中はその基準値をさらに下げたものになるのか。
もしそうであれば休校日などは平常時以上の騒音、振動が発生する可能性があるのか。

大 低騒音型振動型重機には、通常時よりさらに騒音の音量を下げるような切り替え機能はない。
もし授業中に音が気になるなど、学校側から意見が出れば、作業員が気を付けて作業をする、時間帯を変えるなどの工夫をしていかなければならないと思う。

参 音の出る作業の時は土曜日の午後に実施するなどの配慮はしてもらえるのか。

区 学校側と連携して、授業の影響の少ない時間帯や曜日で行うといった方法を検討する。

質問8 仮設門の詳細を知りたい。現在、送迎の際は正門の前のスペースに自転車を止め、安全確認をしているが、今回の計画では学校用の仮門が道路に対して近く、鋭角に配置されている。安全面はどう認識されているか。交通誘導員は学校の仮門の開け閉めの担当もされるのか。

区 門の形状は「アコーディオン門扉」を想定しており、学校用の門の管理は学校側で行ってもらう予定である。道路に近く鋭角に門を設置することの安全性については、配置場所について等を施工者と再度検討したいと思う。

質問9 警備員が居ない時間帯があるのか。

答 工事をやっていない日曜、祝日はいない。工事中は午後7時まではいる。
警備員がいない曜日、時間帯の時は門の出入りは学校側での運営になる。

質問10 プール解体の警備員は工事車両の出入りだけでなく、児童の出入りのときも目配りしてくれていたがそういった安全面の配慮も引き継いでもらえるのか。

答 児童の出入りについても安全確保に努める。

以上